

施策分析シート

No1

施策名	町屋地区市街地再開発事業等の推進		施策No	13-02	部課名	都市整備部再開発課		
					課長名	斉藤秀喜	内線	2830
関連部課名								
行政評価事業体系	分野	防災・まちづくり・環境						
	政策	都市基盤の整備						
目的	荒川区の中央に位置し、交通結接点でもある町屋駅前において、住・商・工混在の木造密集市街地を改善し、防災性の向上、土地の合理的で健全な高度利用と都市機能の更新を図るとともに、良好な商業施設の整備と市街地住宅の供給を行う。							
指標	施策の成果とする指標名		指標の推移				指標に関する説明	
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	目標値 (28年度)		
	①	区道整備	76%	100%	100%	100%	交通利便性の向上	
	②	都市型住宅の整備	57%	100%	100%	100%	建物の不燃化と良質な住宅の供給	
	③	商業施設の整備	62%	100%	100%	100%	商業活動の活性化	
	④							
	⑤							
現状と課題	・南地区は平成18年3月再開発ビルが竣工し、19年度に組合を解散する予定であり、北地区を除いて再開発事業は完了した。 ・北地区においては、平成17年3月に再開発準備組合が解散し、再開発事業の見通しが立たない状況である。 ・沿道の都市計画道路補助90号線については、「区部における都市計画道路の整備方針」の中で優先整備路線に位置づけられている。							
今後の方向性	・北地区においては、一定のまとまりでの建替え相談・支援を継続し、密集市街地の解消や建物の不燃化を促進していき、共同化と合せて道路等の公共施設整備を進めていく。 ・町屋駅及び駅周辺のバリアフリー化を推進する。							

施策の優先度	優先度についての説明・意見等
C	町屋地区で不足する駅前広場等の整備の検討を図り、町屋駅からサンパールまでの補助90号線の整備（都施行）を早期に実施する。

施策分析シート

No2

施策を構成する事務事業の優先度					
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための優先度	優先度についての説明・意見等
		平成16年度	平成17年度		
町屋駅前南地区市街地再開発事業	09-03-07	901,250	1,557,200	C	平成17年度建設工事完了。平成18～19年度は事業の精算・完了に向けて、事業を継続する。
町屋駅前北地区市街地再開発事業	09-03-08	0	0	C	町屋駅前の防災性の向上と賑いの創出を図るため、新たな手法の検討を含めた街づくりの検討を継続する。補助90号線の導入空間を確保する。
合 計		901,250	1,557,200		